

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

パワーエレクトロニクスを通じて、お客様・社員・社会のイノベーションのため、サステナブルな未来を実現する企業

売上高
1,000億円以上

営業利益率
10%

② 中長期の経営戦略

1. 新製品比率向上

開発ゲート管理により新製品売上高比率を向上。開発リソースの効率化と実現力向上に注力

3. 新技術・プロセス開発

SPP開発の更なる推進、産学連携での要素技術開発、化合物デバイスなど社外協業推進

2. 既存製品収益改善

適正売価条件の獲得と徹底した原価改善。固定費削減を含む原価低減活動を推進

4. GaN市場への対応

株式会社パウデックの全株式取得により窒化ガリウム技術を獲得。GaNパワーデバイス市場での競争優位性を強化

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ 地政学リスク高まり、相互関税動向等で世界経済が不透明。2026年3月期の予測が困難
- ・ 中国景気停滞が白物市場に影響。産機市場の投資抑制継続見込み

② 収益性の改善

- ・ 2025年3月期は震災からの立て直し期間と位置付け。その後3年で本格的な成長実現フェーズへ移行
- ・ 新製品売上高比率向上の継続と適正売価条件獲得が必須

③ GaN技術の統合推進

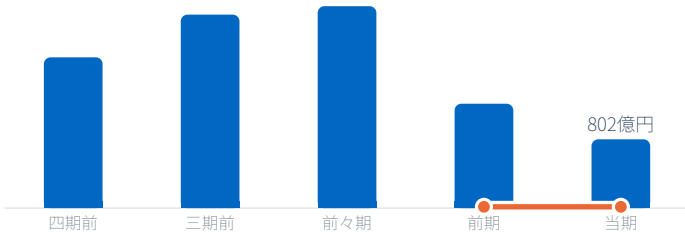
- ・ パウデック社との統合による技術力向上を実現。2025年10月1日付吸収合併を予定

面接で使えるポイント

- ・ パワーエレクトロニクスの技術を通じて社会イノベーションに貢献する事業に関心がある
- ・ 2027年度に売上高1,000億円以上、営業利益率10%というサンケンコアの目標達成に向けた経営戦略を理解したい
- ・ GaNパワーデバイス市場拡大とパウデック社統合によって生まれるシナジー効果に注目している

証券コード 6707

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
802億円営業利益率
▲5.9%財務健康度
50点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
711万円

電気機器内 109位/225社

平均年齢
44.0歳

電気機器内 88位/225社

平均勤続
17.5年

電気機器内 70位/225社

女性管理職
4.2%

電気機器内 119位/182社

男性育休
100.0%

電気機器内 21位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 主役はこの株。サンケン電気（6707）－業績は赤字、株価は

